

DX時代のフィンテックと 不動産テックの将来像

主催 一橋大学大学院フィンテック研究フォーラム
一橋大学大学院経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム

新型コロナウイルス危機により、デジタルトランスフォーメーションが一気に進み、金融業や不動産業が大きく変わろうとしています。第一部では、元経済財政政策・金融担当大臣 竹中平蔵氏がコロナ危機後の世界経済とDXの今後を展望します。続く第二部では、楽天銀行 永井啓之社長、ハウスドゥ 安藤正弘社長が、フィンテックの進化と最新事情、リバースモーゲージの将来性を紹介します。

日 時

2021年4月19日(月) 14:00-16:20

開催方法

ZOOMウェビナーによるオンライン開催 参加費無料 先着500名
※ご参加にあたっての注意事項については裏面をご覧ください。

プログラム

※プログラムは予告なく変更される可能性があります。
※最新のタイムスケジュールはお申し込み後に配信されるメールをご参照ください。

第1部 14:00-15:00

ご挨拶・開催の趣旨 野間 幹晴 一橋大学大学院フィンテック研究フォーラム 代表 / 一橋大学大学院経営管理研究科 教授

対 談

「コロナ危機で変わる世界経済と
デジタルトランスフォーメーション」

竹中 平蔵

元経済財政政策・金融担当大臣 /
株式会社ハウスドゥ 経営諮問委員

藤田 勉

一橋大学大学院フィンテック研究フォーラム 代表 /
一橋大学大学院経営管理研究科 特任教授



第2部 15:10-16:20

講演① 15:10～

「銀行から見たコロナ禍における
フィンテックの進化と今後の可能性」

永井 啓之

楽天銀行株式会社
代表取締役社長 最高執行役員



講演② 15:45～

「リバースモーゲージの将来性」

安藤 正弘

株式会社ハウスドゥ
代表取締役社長 CEO



申し込み
方法

ご視聴には事前のお申し込みが必要です。下記のウェブサイトまたはQRコードよりお申し込みください。
※定員(500名)に達し次第申し込みを締め切らせて頂きます。お早目のお申し込みをお願いいたします。

一橋大学 金融戦略



一橋大学大学院経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム
<http://www.fs.hub.hit-u.ac.jp/news-event/>



4月14日(水)締切

住まいのすべてを、スマートに。

HOUSEDO

Rakuten 楽天銀行

協賛：株式会社ハウスドゥ / 楽天銀行株式会社

竹中 平蔵 元経済財政政策・金融担当大臣／株式会社ハウストゥ 経営諮問委員／慶應義塾大学名誉教授

1951年生まれ。慶應義塾大学名誉教授。博士（経済学）。一橋大学卒業。ハーバード大学客員准教授、慶應義塾大学総合政策学部教授などを経て01年、小泉内閣の経済財政政策担当大臣、金融担当大臣、総務大臣などを歴任。現在、公益社団法人日本経済研究センター研究顧問、アカデミーヒルズ理事長、（株）パソナグループ取締役会長、オリックス㈱社外取締役、SBIホールディング（株）独立社外取締役、世界経済フォーラム（ダボス会議）理事などを兼職。

永井 啓之 楽天銀行株式会社 代表取締役社長 最高執行役員

株式会社日本興業銀行（現 株式会社みずほ銀行）、楽天株式会社、楽天カード株式会社取締役常務執行役員等や、楽天銀行株式会社代表取締役副社長を経て、2014年より現職。

安藤 正弘 株式会社 ハウストゥ 代表取締役社長 CEO

不動産会社へ就職するもバブル崩壊により会社が倒産。26歳で奮起し、たった3坪の事務所で不動産仲介会社を設立。旧態依然とした業界のあり方に疑問を感じ、「業界を変える！お客様のための業界へ」を使命に、時代に即したサービスを提供する「不動産サービスメーカー」としてお客様から必要とされ続ける企業を目指す。

藤田 勉 一橋大学大学院フintek研究フォーラム 代表／一橋大学大学院経営管理研究科 特任教授

一橋大学大学院国際企業戦略研究科博士課程修了、博士（経営法）。シティグループ証券取締役副会長などを歴任。シティグループ証券顧問。一橋大学大学院プライベート・エクイティ研究フォーラム、同グローバル金融規制研究フォーラム副代表。

野間 幹晴 一橋大学大学院フintek研究フォーラム 代表／一橋大学大学院経営管理研究科 教授

博士（商学・一橋大学）。横浜市立大学を経て現職。2010～2011年コロンビア大学ビジネススクール・フルブライト研究員。㈱バンダイナムコHD社外取締役、ナイス㈱、ダーウィン・キャピタル・パートナーズ㈱社外監査役、経済産業省企業報告ラブ座長。一橋大学大学院プライベート・エクイティ研究フォーラム、同グローバル金融規制研究フォーラム副代表。

ウェビナー参加にあたっての注意事項

- お申込みいただいた方には、事前にZOOMウェビナー参加用のURLをメールにてご連絡いたします（4月15日予定）。
- 安定したインターネット環境でご視聴ください。通信料等はお客様自身の負担となります。
- ZOOMの仕様や使い方に関するお問い合わせには対応いたしかねます。また、お客様の環境等が原因で発生したトラブルにつきまして、個別の対応はいたしませんので予めご了承下さい。
- 投影資料等は配布いたしません。
- 次の行為はお控え下さい。
 - ・同時に二台以上のデバイスで本サービスを利用する行為
 - ・本カンファレンスの録音、録画、撮影、その他の複製行為
 - ・本カンファレンスの全部または一部を第三者に提供する行為

お問い合わせ

一橋大学大学院フintek研究フォーラム 事務局
E-mail : conference_hubfs@hub.hit-u.ac.jp